

南魚沼市に暮らすしあわせ

移住・定住促進に関する情報や、実際の移住者の声をお届けします

【問合せ】 地方創生推進室 ☎773-6659

南魚沼市の魅力にひかれて、実際に移り住まれた人の声を紹介します。



移住したみなさんの声 (第2回)



富沢 牧子さん〔思川〕



今回お話を伺ったのは、思川の富沢牧子さん。6年間の鹿児島県の屋久島生活で身に付けたハーブ栽培技術を生かして、グリーンカレーの移動販売「HerbJuta（ハーブジュタ）」を展開する、元気あふれる女性です。

Q 南魚沼市へはいつ移住しましたか？

A 平成24年10月に、屋久島からUターンで移住しました。

Q なぜ屋久島へ？ 屋久島での生活は？

A 便利すぎる世の中に疑問を抱き、ちょっと不便なところに行っ

てみようとして、山の中にある小屋で半自給自足の生活をしていました。

Q Uターンを決めたきっかけは？

A 牧之通りの様子を見て、地元の人たちが協力しあって前に歩いていこうとしている姿や、いろいろなことができていることにすごく魅力を感じたからです。

Q 雪はどうですか？

A 雪かきは大変ですが、他では見ることができない景色ですよね。あんなに積もる雪が大地をおおう。やっぱり雪景色はきれいだなと思います。

Q 南魚沼市に住んで感じた魅力、印象はいかがですか？

A 一言でいえば「ほどよく田舎で、ほどよく便利」。目の前には田んぼや山の景色が広がっているけど、首都圏にもすぐ行けます。すごくちょうどよい場所です。

Q どんな生活をしていきたいですか？

A まきストーブとか、そういったことができる環境の中で、少し不便な場所でも自然に寄り添った生活をしたと思っています。将来の夢というか考えていることは、畑仕事などができて、子どもたちが自由に集まれる場所がある家を持ちたいと思っています。

Q これから南魚沼市で暮らそうと考えている人に、アドバイスをください。

A 地域の人にどんどん関わっていった方がよいと思います。絶対に壁を作ってはいけないと思います。最初は、地域の人でも移住者が分からないと怖い部分があると思いますが、お互いに壁を作ってはいけないと感じています。



移住定住促進支援制度の紹介

自主的出店者支援事業

市内の空き店舗などに新規出店し、3年間以上店舗経営を行う人に、1年間の家賃を補助。

補助額 月額家賃の2分の1（上限3万円）

〔商工観光課 ☎773-6665〕

克雪すまいづくり支援事業補助

市内居住者か居住確定者が、住宅の克雪化（屋根融雪施設などの設置）を行う場合などの工事に対する補助。

補助率 補助対象工事費の17.6%（上限44万円）

〔都市計画課 ☎773-6662〕

首都圏での移住定住促進活動

北陸新幹線沿線 4県合同移住フェア

日時 8月20日(土) 11:00～16:00

会場 東京交通会館3階〔千代田区有楽町〕

「南魚沼市セカンドライフ塾」〔①〕

「南魚沼市グローバル人材育成塾」〔②〕

日時 8月27日(土) ①10:30～、②14:00～

会場 全国町村会館2階〔千代田区永田町〕

※「グローバル」は、グローバルとローカルを掛け合わせた造語です